

令和5年度 近畿部会第166回例会

—全史料協近畿部会30周年記念行事Ⅱ—

■テーマ **全史料協近畿部会の30年と
求められてきた専門職像の変化**

■と き 令和5年(2023)7月30日(日曜日)
14時00分~17時00分

■場 所 滋賀県大津合同庁舎 7-D会議室

住所：滋賀県大津市松本1丁目2-1

TEL：077-528-3126 (滋賀県立公文書館 直通)

■JR大津駅から徒歩10分ほど



<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/annai/21021.html>

■登壇者

報告者1	渡邊 佳子 氏	(元京都府立京都学・歴彩館)
報告者2	加藤 聖文 氏	(国文学研究資料館)
報告者3	橋本 陽 氏	(京都大学大学文書館)
コメント	井口 和起 氏	(京都府立京都学・歴彩館)
司会者	大月 英雄 氏	(滋賀県立公文書館)

■参加費無料（先着60名）

参加には、事前のお申し込みが必要です（お申し込み方法は下記参照）

■お申し込み方法

必ず以下の参加フォームよりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S81872802/>

■お申し込み締切

令和5年7月12日（水曜日）まで

必着とさせていただきます。早めにお申し込み下さい。

■内容

全史料協近畿部会は今年度設立30年を迎えます。この機会に、これまで求められてきた専門職像の変化について、10年ごとを節目として、3名の報告者に振り返ってもらいます。あわせて、その時代ごとに専門職が対峙してきた課題を明らかにし、それをどのようにして解決できたか、もしくは解決できなかったかを提示してもらいます。

全史料協近畿部会の30年を専門職の視点から振り返るとともに、現代的な課題に至るまでを取り上げ全体の討議につなげます。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

■当日スケジュール

- ・ 14:00～14:10 開会のあいさつ
- ・ 14:10～14:40 報告1「1～10年目（1993～2003年）頃の間」 渡邊佳子
- ・ 14:40～15:10 報告2「20年目（2013年）頃」 加藤聖文
- ・ 15:10～15:40 報告3「30年目（2023年）頃」 橋本陽
- ・ 15:40～16:00 休憩
- ・ 16:00～16:10 コメント 井口和起
- ・ 16:10～16:50 議論（参加者全員）
- ・ 16:50～17:00 閉会あいさつ
- ・ 17:00 閉会

■お問い合わせ先

全史料協近畿部会事務局：滋賀県立公文書館

MAIL: archives@pref.shiga.lg.jp

〒520-8577 滋賀県大津市京町4丁目1-1 滋賀県庁新館3階

TEL: 077-528-3126 FAX: 077-528-4813